

2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		染色センター整備事業					
事業の概要		<p>本施設は染色技術の研究と導入による織物業の振興を目的として、昭和57年9月から運営を開始し、合併後は、商品販売の他に染色体験や染色講習会を開催し染色技術の向上を図っている。今般、本町の産業の一翼を担う拠点施設として、さらに利便性を向上させるものである。</p> <p>< 工事内容 > エアコン設置 既存空調設備撤去</p>					
	事業期間	平成19年度					
	総事業費	2,424	本年度事業費	2,424	交付金交付額	1,212	
事業評価	事業の必要性	従来から設置されていた全館式の空調機は、老朽化によりほとんど使用不能になっている。作業室は、時期や作業内容によっては非常に高い室温となる場合があり、作業者の快適性の向上や安全性の確保のために、空調機の設置は必須である。					
	事業の有効性	当施設では染色体験や着付け教室が開催されており、一般の来場者も多くあることから、エアコンを設置することにより、利用者の快適性を向上させるものである。					
	事業の効率性	織物業は本町の産業の基幹をなすものであり、快適に染色体験や着付け教室ができることは、近年苦戦を強いられている織物業の裾野の広がりにつながるものである。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。